

社会参加推進センター会報

◆発行・編集 広島市障害者社会参加推進センター
〒732-0822 広島市南区松原町5-1 広島市身体障害者福祉団体連合会内
TEL：082-263-4524 FAX：082-263-9713
ホームページ <http://shishinren.com/> E-mail info@hiroshima-shishinren.or.jp

広島市障害者陸上大会を開催

令和5年5月14日（日）に第20回広島市障害者陸上競技大会が広島広域公園陸上競技場（エディオンスタジアム）で開催されました。天候にも恵まれ、日中は汗ばむほどの陽気の中、身体障害の選手36名、知的障害の選手154名、精神障害の選手9名の総勢199名は、力いっぱいプレーを繰り広げました。



松井市長の開会式挨拶と選手の皆さん

開会式では、向井助三大会副会長の開会宣言に続き、大会会長の松井一實広島市長が開会の挨拶をされ、温かい激励の言葉をいただきました。続いて、長尾崇洋大会審判長から競技場の注意事項がありました。また、選手を代表して山延奈由選手が力強く選手宣誓を行いました。



車いす競技の様子

トラック競技では、車いすスラローム、男子・女子ともに短距離、中距離、長距離で多くの大会記録・大会新の記録が出ました。フィールド競技では、走り幅跳び・ビーンバッグ投げ・ジャベリックスロー

でも大会新の記録が出るなど、次々と好成績が出て、会場と観客席はどよめきと大歓声で盛り上がっていました。

この大会は、10月28日に鹿児島県で開催予定の特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」の広島市代表選手選考会を兼ねて行われました。選ばれた選手たちは、存分に力を発揮してくてください。

令和5年度 あいサポートアート展作品募集

障害のある方の芸術活動への参加を通じて、生活を豊かにするとともに、県民の障害への理解と認識を深め、障害のある方の自立と社会参加の促進に寄与することを目的として、「あいサポートアート展」を開催します。

県民の方々に、夢と元気を与えてくれるようなパワーあふれる作品を広く募集します。

1 応募内容

(1) 応募資格

障害のある方で、広島県内に在住、在勤、在学又は通所されている方（グループを含む）。

(2) 応募種別

絵画、版画、彫刻、立体造形、陶芸、書道、工芸（現場で組み立てを要するものは不可）。

なお、応募点数は、ジャンルを問わず1人（1グループ）1点までとします。

【注意】

1 墨（色彩問わず）や筆で制作した作品については、応募用紙のコメント欄に作品の制作意図を記入するなど、応募種別（絵画又は書道）が判別しやすいような配慮をお願いします。

2 応募種別に写真部門は設けておりませんのでご了承ください。

(3) 表現規定

自由です。ただし、未発表のもので、公序良俗に反しておらず、第三者の著作権、肖像権その他一切の権利を侵害しない作品に限ります。

公序良俗に反している、又は権利を侵害していると認められる作品については、展示できません。

2 応募方法

- (1) 応募期間 (応募期間が例年より早まりました。)
令和5年7月14日(金)～8月14日(月)
- (2) 応募方法と提出書類等
メールによりご応募ください。
Excel形式の応募用紙に必要事項を記入の上、
写真と共に、メールに添付してください。
(メールでの応募が難しい場合は郵送も可。)
- (3) 提出書類
 - ① 応募用紙
 - ② 写真 (提出写真は返却できません。)
- (4) 応募料 無料

3 広島市でのアート展会場及び開催期間

- (1) 美術館での展示 (入場無料)
開催期間: 令和5年10月31日(火)～11月5日(日)
※31日(火)13:00から表彰式を実施(予定)
時間: 9:00～17:00 (11/3(金)は19:00まで)
会場: 広島県立美術館 地下1階 県民ギャラリー
(広島市中区上幟町2-22)

4 応募先・問合せ先

【メール】 aisupport@info-hiroshima.co.jp
【郵送】 〒730-0013 広島市中区八丁堀11-28
(株)広島朝日広告社 あいサポートアート展係
TEL 082-228-0131 FAX 082-221-1718

5 主催 広島県

「心の輪を広げる体験作文」、 「障害者週間のポスター」募集

障害の有無にかかわらず、互いに人格と個性を尊重しあい、地域や職場・学校などで共に支えあって暮らす「共生社会」の実現を目指して、障害や障害のある人に対する身近な体験や自分の思いを作文や絵にして応募してみませんか。

1 心の輪を広げる体験作文

- (1) 募集テーマ
出会い、ふれあい、心の輪
～障害のある人となない人との心のふれあい体験を広げよう～
※応募する作文の題名は自由に設定可能です。
- (2) 応募資格
小学生以上 (障害の有無にかかわらず、どなたでも応募できます。)
- (3) 応募方法
 - ① 募集は、「小学生区分」、「中学生区分」、「高校生区分」、「一般区分」のいずれかとし、未発表の作品1編に限ります。
 - ② 作文の内容は、障害のある人となない人との心のふれあいの体験をつづったものとします。
 - ③ 原則として、400字詰原稿用紙 (B4判又はA4判横向き・縦書き)を使用し、「小学生区分」、「中

学生区分」は2～4枚程度、「高校生区分」、「一般区分」は4～6枚程度とします。

- ④ パソコン等の電子機器による作成も可です。
- ⑤ 第三者が知的財産権を保有する著作物を使用しないでください。
- ⑥ 応募作品には、題名(作品のタイトル)、住所、氏名(ふりがな)、年齢(生年月日)、職業又は学校名(学年)、電話・FAX番号、障害の有無・程度、その他参考となる事項を記入した用紙を添付してください。

2 障害者週間のポスター

- (1) 募集テーマ
障害の有無にかかわらず誰もが能力を発揮して安全に安心して生活できる社会の実現
※応募する作品の題名は自由に設定可能です。
- (2) 応募資格
小学生及び中学生 (障害の有無にかかわらず、どなたでも応募できます。)
- (3) 応募方法
 - ① 応募は「小学生区分」、「中学生区分」のいずれかとし、未発表の作品1点に限ります。
 - ② ポスターの内容は、障害のある人に対する理解促進に資するものとし、障害のある人となない人の相互理解・交流等を表現したものとします。
※作品中に標語やそれに類する文字は入れないでください。
※他者の作品や他の公表物等の流用や模倣、盗用、不適切な引用等を行わないでください。
 - ③ 規格は、画用紙のB3判(横364mm×縦515mm)又はいわゆる四つ切り(横382mm×縦542mm)を使用し、これに満たない作品は、B3判の台紙に貼付してください。なお、内閣府が「障害者週間」の広報用ポスターを作成する際のレイアウトの都合上、作品は縦位置(縦長)のみとします。彩色画材は、自由です。
 - ④ 第三者が知的財産権を保有する著作物を使用しないでください。
 - ⑤ 応募作品には、題名(作品のタイトル)、住所、氏名(ふりがな)、年齢(生年月日)、学校名(学年)、電話・FAX番号、障害の有無・程度、その他参考となる事項を記入した用紙を添付してください。
- (4) その他
最優秀賞に選定した作品1点は、内閣府が作成する「障害者週間」の広報用ポスターの原画として使用する予定です。

3 応募期間

令和5年7月3日(月)～9月1日(金)【必着】

4 応募先・問合せ先

〒730-8586
広島市中区国泰寺町一丁目6番34号
広島市健康福祉局 障害福祉部 障害福祉課
電話 082-504-2147 FAX 082-504-2256